

2016年10月13日

舞子ビラ 本館2階 六甲の間



木造住宅における耐震性と構造計画の重要性について

熊本地震木造被害検証課題

④品質管理問題

- 筋かい材の節:品質管理規定が必要
- 金物の性能:不適切金物(柱留め筋かい金物)、認定制度に問題ないか
- ⑤2方向地震力問題、上下動問題:2方向とも1/15を認めるのは行き過ぎ
- ⑥4号特例は廃止すべきか、建築士責任の強化か?:建築士責任が重要
- ⑦外装材の取り付け方法は適切か
 - ・現行施工法(構造体を拘束しないよう引っかけているだけ)でよいか?
 - ・熊本地震では、剥落が目立った
 - ・耐力要素として考えることは:耐震診断で構法認定されている実績あり
- ⑧石膏ボードの取り付け方法は適切か
- ・細くて長いビス?



リブ アソシエイツ
一般建築士事務所 迫 俊介 氏



橋本 正弘 会員

迫 俊介 氏

西 健太 氏

ミズモト建設㈱
本村 和美 氏

熊本地震木造被害検証課題		
④品質管理問題		
筋かい材の節:品質管理規定が必要		
金物の性能:不適切金物(柱留め筋かい金物)、認定制度に問題ないか		
⑤2方向地震力問題、上下動問題:2方向とも1/15を認めるのは行き過ぎ		
⑥4号特例は廃止すべきか、建築士責任の強化か?:建築士責任が重要		
⑦外装材の取り付け方法は適切か <ul style="list-style-type: none"> ・現行施工法(構造体を拘束しないよう引っかけているだけ)でよいか? ・熊本地震では、剥落が目立った ・耐力要素として考えることは:耐震診断で構法認定されている実績あり 		
⑧石膏ボードの取り付け方法は適切か		
・細くて長いビス?		

地震について

マグニチュード +1 → エネルギー ×32
※マグニチュードと震度は必ずしも一致しない。
(熊本の地震がそうです。)

↓
南海トラフ地震は、震度7を想定



木造住宅の耐震性

建築基準法では、震度5程度を満たす基準

↓
木造専門の構造設計士の不足

↓
耐震等級という指標